



福井市越廼小学校

越廼っ子だより

11月号 Part2

本校HPのQRコード

2022年11月29日(火)発行

目指す児童像 ・やさしく ・かしこく ・たくましく



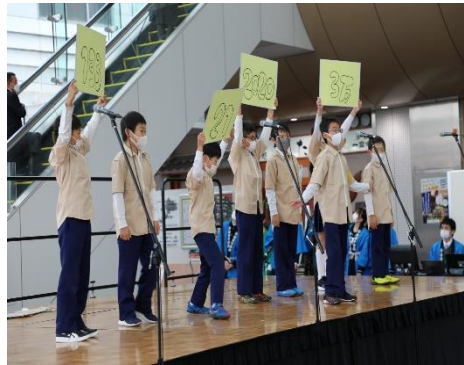
TEL:89-2043 FAX:89-2184 HP:http/www.fukui-city.ed.jp/koshino-e

☆ 地域に学び、地域に役立つ人づくりをめざして 越廼PR作戦 水仙配布

本校では、地域の自然・歴史・民俗遺産や人的資源を活用し、地域の中で、地域と共に学ぶことで、その成果を将来の地域の課題解決と自分の未来へ活かせるような地域学習を全校挙げて取り組んでいます。その中で3・4年生は、越前水仙が咲き誇る冬場に向けて越廼への観光誘客をめざして越廼中学校と共に活動を行ってきました。先月10月25日(火)は、越廼中学校が活動する越廼PR作戦に協力する形での水仙球根の植付作業を、地域の関係団体と行いました。そして、11月16日(水)には、その水仙鉢を配布する活動に参加しました。会場は、JR福井駅前屋外ステージ「ハピテラス」。子どもたちは大勢の観客を前に、少し緊張しながらも校内で幾度となく練習してきた越廼にまつわる4つの数字を説明することで、そのよさをアピールする発表を成功させました。旧越廼村誕生から122年、越廼小全校児童21名、越廼への年間観光客約3万人、水仙の咲く海岸の伝統文化的景観指定2020年と、そのいずれもが越廼のよさをよく表した数字で、よく調べられた発表でした。その発表を4年生が中心となって話し合いで構成や進行、セリフまで自分達で考えているところは本当に素晴らしかったです。

中学生のステージ発表に引き続き、待ちに待った水仙配布が始まりましたが、一人一人に「きれいな花を咲かせてください」などと言葉を添えて手渡しする姿も印象的でした。通りがかった人にも、「水仙どうですか？」と声かけをして、予定された300鉢はあっという間にそれぞれの家庭に持ち帰られていきました。しばらくするとそれぞれの場所できれいな水仙が花を咲かせることでしょう。

地域のための学習活動に取り組むことで、そこに関わった子どもたちが地域を見つめ直し、その中で地域のすばらしさを再発見し、将来は地域のために役立つという気持ちを持つことができたと思います。



総合的な学習の成果を生かして越廼を象徴する魚、水仙についてしっかり発表し、水仙鉢も一言添えて手渡しました



本校の活動については、毎日ホームページで積極的に発信しています。定期的にチェックをお願いします！

☆国見小学校高学年合同授業 5・6年社会科 新聞からの情報を読み取る

11月25日(金)に近隣の国見小高学年が越廼小に來校し、社会科の合同授業を行いました。福井新聞社のNIE教育推進担当の徳島泰彦・澤田佳久両先生を講師に、新聞記事に書かれている5W1Hを読み取ったり、見出しの違いによる読者の関心の引きつけ方、そして2つの新聞記事の読み比べからその内容による新聞記者の思いの違いなど、多くのことを新聞紙面を通して学び取ることができました。【後日記事として福井新聞NIE版紹介予定】



今日の新聞から記事の読み方を確認

一面の見出しの違いに注目すると

同じ記事でも語句や文章量違う理由は

☆芸術の秋 おさのなおさんの木版画展「越前海岸からの版画ゆうびん」鑑賞

11月25日(金)に地域おこし協力隊のおさのなおさんが蒲生地区古民家再生「ギャラリーはりいしゃ」にて開催していた木版画展を、3～5年生で鑑賞してきました。越前海岸盛り上げ隊としても活動する木版画家の作品を、地区内のすばらしい展示会場で子ども達と共に鑑賞できたことを大変感謝しています。また、作家さんと直接作品の解説と見どころを教えていただいたことで、子ども達も今後の木版画制作にも意欲が湧きました。



お気に入りの版画作品で感想交流

☆1・2年生活科 秋祭り 曙保育園の園児の皆さんを招待して

11月29日(火)に毎年恒例の1・2年生活科の秋祭りが曙保育園の園児さんを迎えて行われました。秋の野山で採集してきた木の実や紅葉を利用して楽しいおもちゃや楽器づくり、そしてゲームやおもちゃ作りで園児の皆さんに楽しく遊んでもらいました。音楽の合奏発表や国語の招待状代わりのお手紙制作など、生活科だけでなく学習の成果をしっかりと試すための絶好の機会です。学びの成果があらゆる場面で発揮されていました。



始めの式であいさつと音楽発表



やさしく園児を案内し遊び方説明



いっしょに秋のおもちゃや楽器作り